

学校だより 根

久万高原町立父二峰小学校
令和6年3月6日発行

1年間ありがとうございました

校長 川西 潤

寒さと暖かさを繰り返しながら、春に向かっていきます。たくましく芽吹く木々に自然の力強さを感じる季節となりました。この冬は穏やかな天気恵まれた日が多くありましたが、先日、公民館で防災の話があり、備えが大事なことを再認識しました。私自身、20年ほど前に能登半島を一周したことがありました。見る人を引きつける見附島、海上に打ち上がる花火大会を見た和倉温泉、賑わっていた輪島の朝市、おいしい食事などよい思い出がたくさんありました。震災の規模を考えると、お住まいの方々の残念な思いはいくばくかと思えます。私たちの地域においても、地域を愛する子どもを育てることが防災の大きな力になると思ひ、教職員一同、今後とも努力していきます。

本年度は、感染症対策としての制限が緩和され、学校行事等が数年前のように実施できました。学校には、子どもたちの元気な声が響いていました。これからも、卒業生・在校生が父二峰のよさや思い出を胸に、自分らしく輝いてほしいと思ひます。また、保護者・地域の皆様には、多くの場面で子どもたちの活躍する姿を笑顔で見守っていただきました。今後とも、子どもたちの健やかな成長をとともに願ひたいと思ひます。令和6年度も父二峰の子どもたちに温かいご支援をいただきますようお願い申し上げます。

卒業おめでとう



3月22日(金)、6年生児童1名が父二峰小学校を巣立ちます。たくさんの思い出を心に刻んで卒業の日を迎えます。6年間ご支援いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



1年



6年

ぼくの6年間の思い出は、学芸会です。たくさんの方々に見ていただいたことがうれしかったです。ありがとうございました。

ふるさとフェスティバル

2月9日(金)



地域や保護者の皆様を招いて、1・2年生は教えてもらった冬の遊び、3～6年生は総合的な学習の時間で学んだことを発表しました。

第4回放課後遊びの学校(植菌教室)

2月14日(水)

今年度最後の放課後遊びの学校は、植菌教室でした。上浮穴郡林業研究グループ連絡協議会と愛媛県中予地方局久万高原森林林業課のみなさんを講師に、木に穴を空け、しいたけの菌を植えました。ドリルや金槌の使い方にすぐ慣れ、安全に作業を行いました。しいたけができるのが楽しみです。



ドリルで空けた穴に椎茸の菌を植えるのが楽しかったです。教えてくれてありがとうございました。

1年

木の上にドリルをのせただけで穴を空けるのがすごかったです。ぼくは4本打ちました。

4年

森の役割がたくさんあることが分かってよかったです。しいたけができるのが楽しみです。

5年

校外学習

2月15日(木)

松山方面に校外学習に行きました。午前中、県民文化会館で人形劇「せかいいちのねこ」を鑑賞しました。午後は、NHK松山放送局を見学し、愛媛県美術館で「コンドウアキのおごと展」を鑑賞しました。子どもたちにとって貴重な体験になりました。なお、この活動のバス代は、教育後援会から支出していただきました。



NHKでアナウンスをしたことが楽しかったです。テレビ局で使ういろいろな機械をおしえてもらいました。

2年

「せかいいちのねこ」で、役者さんの演技がカッコ良かったです。舞台が変わる時がすごかったです。

4年

「せかいいちのねこ」で、声が遠くまで届いているのがすごかったです。動きに迫力がありました。

5年

第2回読み聞かせ活動

2月22日(木)

保護者の方による読み聞かせ活動が行われました。子どもたちは、真剣にお話を聞き、お話の世界に入り込んでいました。ご多用の中、父二峰っ子のために活動していただきありがとうございました。

